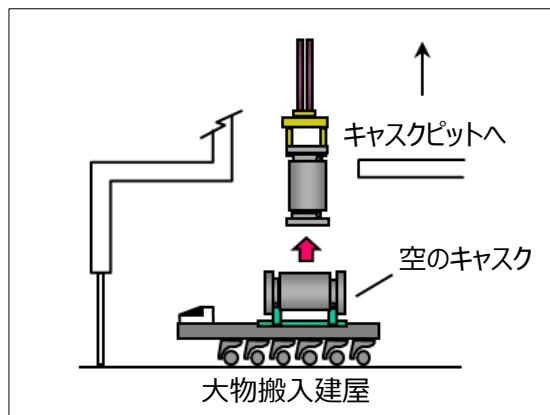


# 使用済燃料の号機間輸送について

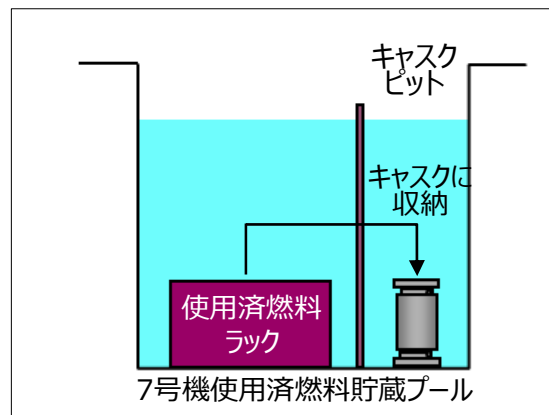
- 号機間輸送は、発電所全体における使用済燃料の管理・運用に柔軟性を持たせるため、使用済燃料を他号機の使用済燃料プールに輸送するもの
- 輸送の際は、燃料取替機を用いてキャスクに燃料を収納して、安全性を確保しながら実施

## <号機間輸送の流れ>

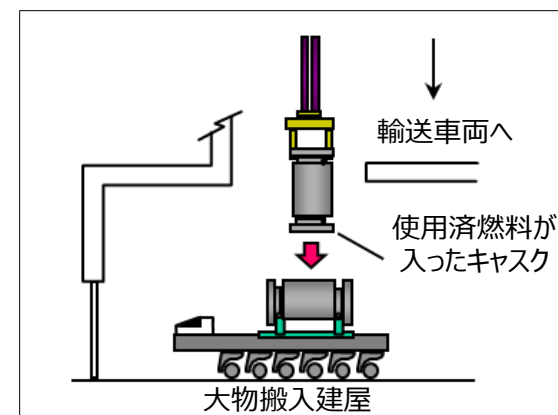
### ①7号機原子炉建屋への搬入



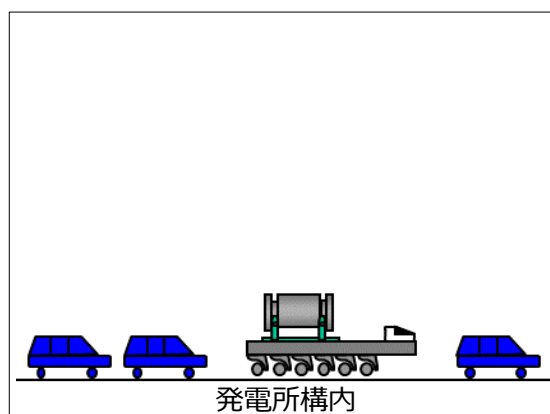
### ②使用済燃料をキャスクに収納



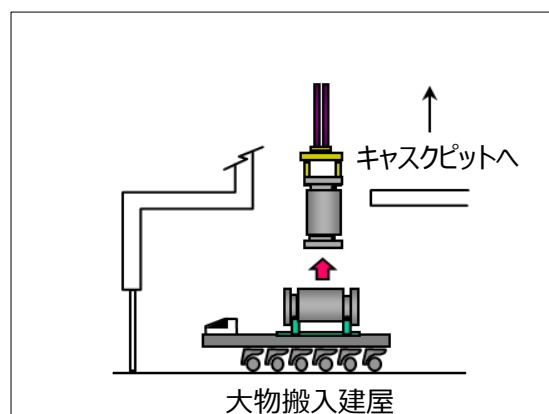
### ③7号機原子炉建屋から搬出



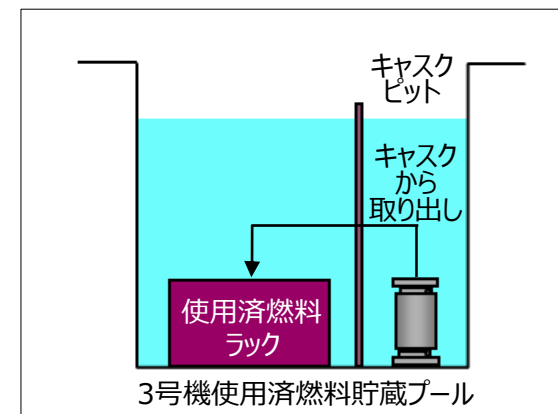
### ④構内輸送 (3号機へ)



### ⑤3号機原子炉建屋への搬入



### ⑥キャスクから使用済燃料取り出し



## (参考) 号機間輸送用キャスクの仕様について

- 使用済燃料の輸送に使用する専用の容器
- 主な機能は、閉じ込め、遮へい、臨界防止、除熱
- 健全性確認では、9 m高さからの落下試験、800℃の耐火試験、深さ15mの水中での浸漬試験を実施

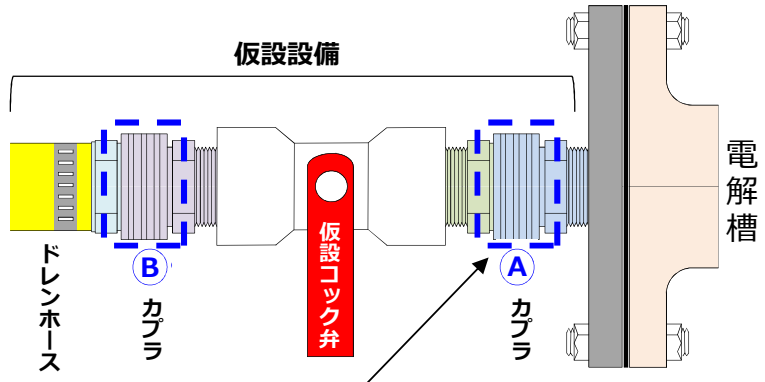

	号機間輸送用キャスク	(参考) RFS向けキャスク
用途	輸送 (湿式)	輸送 兼 貯蔵 (乾式)
燃料収納体数	38体	69体
外径 (緩衝体含む)	2.6m	3.6m
全長 (緩衝体含む)	6.4m	6.8m
キャスク重量 (燃料含む)	119トン	132トン
備考	容器内に燃料を収納し、水を充填 (運搬時に使用)	容器内に燃料を収納し、真空乾燥後 にヘリウムガスを充填。貯蔵施設へ 輸送後は、圧力等を常時監視すること で、空冷保管が可能

構内輸送イメージ

号機間輸送用キャスク



# プレス公表（運転保守状況）

発生日	2024年5月10日		
号機	4	件名	海水熱交換器建屋（非管理区域）における海水の漏えいについて（区分：Ⅲ）
<p>【事象の発生】                  2024年5月10日午前10時46分頃、4号機海水熱交換器建屋地下2階において、電解鉄イオン供給装置※の配管接続部からのにじみ補修作業の際に、約700Lの海水が漏えいしました。なお、外部への放射能の影響はありません。その後、同装置の運転を停止し、漏えい箇所を隔離したことにより午前11時00分に漏えいは停止しています。                  ※電解鉄イオン供給装置：熱交換器伝熱管内部の腐食を防止するために、被膜を形成する装置</p> <p>【対応状況】                  確認の結果、予定していた箇所とは異なる配管接続部を取り外したことにより、海水漏えいに至ったものです。                  今後詳細について確認してまいります。                  （2024年5月10日にお知らせ済み）</p> <p>【原因】                  ① 今回の事象が発生した配管は仮設備であったため、配管接続部の詳細仕様を要領書に記載していなかった。                  ② 作業班長は仮設コック弁下流側のカプラ※Bの取り外しを指示したつもりでいたが、作業員は補修作業のためには、カプラAを外した方が作業性が高いこと、また、カプラは水が漏れないようにする「止め弁機能」が付いていると思い込んでいたことから、カプラAを取り外した。                  ① お互い思い込みで作業していたことにより、取り外すカプラの位置を確認していなかった。</p> <p>【対策】                  ① 認識相違が発生しないよう、仮設備であっても本設設備同様に運用する場合は、配管接続部の詳細仕様を要領書に明記する。                  ② 配管接続部に注意喚起タグを取り付ける。                  ※カプラ：空気や油、液体などの配管を素早く着脱するためのもの</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>仮設備</p> <p>ドレンホース</p> <p>カプラ B</p> <p>仮設コック弁</p> <p>カプラ A</p> <p>電解槽</p> <p>作業員が「止め弁機能」があると思い込み取り外し、海水が漏えいした箇所</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>【注意】 開放型カプラ 運転中は取外し禁止</p> <p>&lt;注意喚起タグ&gt;</p> </div> </div>			

# プレス公表（運転保守状況）

発生日	2024年7月18日		
号機	—	件名	大湊屋外エリアにおけるけが人の発生について（区分：Ⅲ）
<p>【事象の発生】 2024年7月17日午後1時50分頃、大湊屋外エリア（非管理区域）において、協力企業作業員が物品運搬中に鉄骨に躓き転倒し、口元、両腕、左脛を負傷したため、業務車にて医療機関へ搬送しました。</p> <p>【対応状況】 病院で診察の結果、「下口唇挫創および両上肢打撲擦過傷」と診断されました。 今回の事例を踏まえ、発電所関係者に周知し注意喚起を行うとともに、再発防止に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（2024年7月18日にお知らせ済み）</p>			

②

# プレス公表（運転保守状況）

発生日	2024年7月19日		
号機	-	件名	屋外エリア（山林内）におけるけが人の発生について（区分：Ⅲ）
<p>【事象の発生】 2024年7月18日午後1時38分頃、屋外エリア（山林内）において、枝の伐採作業を実施していた協力企業作業員が、使用していた工具で左前腕の内側を約5 cm切創したため、業務車にて医療機関へ搬送しました。</p> <p>【対応状況】 病院で診察の結果、「左前腕挫創」と診断されました。 今回の事例を踏まえ、発電所関係者に周知し注意喚起を行うとともに、再発防止に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（2024年7月19日にお知らせ済み）</p>			

③

# プレス公表（運転保守状況）

発生日	2024年7月23日		
号機	-	件名	大湊屋外エリアにおける体調不良者（熱中症）の発生について（区分：Ⅲ）
<p>【事象の発生】 2024年7月22日午前11時40分頃、大湊屋外エリアにて、作業中の協力企業作業員が、体調不良を訴えたことから、午前11時48分に救急車を要請し、病院へ搬送いたしました。 なお、その際本人は意識が不明瞭であり、自立歩行はできない状態でした。</p> <p>【対応状況】 病院での診察の結果、「熱中症」および、熱中症に起因する「頻脈性心房細動（発作性）」と診断されました。当該作業員は、点滴治療を受け症状は回復しております。</p> <p>④ 発電所関係者へ業務開始前の体調確認や、休憩、適度な水分および塩分等のミネラル補給を心がけるよう、あらためて注意喚起を行います。</p> <p style="text-align: right;">（2024年7月23日にお知らせ済み）</p>			

# プレス公表（運転保守状況）

発生日	2024年7月26日		
号機	5	件名	原子炉建屋（非管理区域）におけるけが人の発生について（区分：Ⅲ）
<p>【事象の発生】 2024年7月25日午後3時30分頃、5号機原子炉建屋3階緊急時対策所（非管理区域）にて、当社社員が収納箱のボルト取り外し作業を実施していたところ、収納箱の角に右手をぶつけ、小指を負傷しました。 なお、当社健康管理室にて、応急処置を実施し、26日に医療機関にて診察を受けております。</p> <p>【対応状況】 病院で診察の結果、「右小指切創」と診断されました。 今回の事例を踏まえ、発電所関係者に周知し注意喚起を行うとともに、再発防止に努めてまいります。</p>			

⑤

(2024年7月26日にお知らせ済み)

## 【参考】プレス公表 継続対応件名リスト

---

号機	6	件名	中央制御室換気空調系給気エアフィルタ破損について（区分：Ⅲ）	発生日	2023年8月8日
号機	5	件名	原子炉建屋（管理区域）における水の漏えいについて（区分：Ⅲ）	発生日	2023年11月21日
号機	6	件名	廃棄物処理建屋（管理区域）における水たまりの発見について（区分：Ⅲ）	発生日	2024年2月16日 2024年5月30日



## 不適合情報

2024年7月10日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	中央制御室防災盤に、原子炉建屋付属棟地下4階(管理区域)配管室の火報の発報を確認した。ただちに現場を確認し、炎や煙のないことを確認済み。感知器(03229)の誤動作による誤報と判断。当該感知器を交換し復旧済み。	2024/07/06	
2	2号機	中央制御室防災盤に、原子炉建屋付属棟地下4階(管理区域)配管室の火報の発報を確認した。ただちに現場を確認し、炎や煙のないことを確認済み。感知器(03234)の誤動作による誤報と判断。当該感知器を交換し復旧済み。	2024/07/08	

**不適合情報**

2024年7月11日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。  
[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 8件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	中央制御室において、すくい管コントローラー盤(A)軽故障の警報の発生を確認した。調査の結果、2系コントローラー内基板の不良と推定。当該系統は長期停止中のため、制御盤を停止。	2024/06/28	
2	2号機	中央操作室防災盤に、運転員休憩室洋室防排煙機の起動を確認した。ただちに現場を確認し、炎や煙のないことおよび排煙口が動作していないことを確認済み。排煙機の誤動作と推定。当該事象の原因を調査し修理。	2024/07/09	
3	4号機	海水熱交換器建屋海水ポンプエリア排風機(B)点検において、羽根車と主軸の嵌め合い寸法が管理値を逸脱していることを確認した。調査の結果、運転に影響をおよぼすものではないと判断。次回点検時に羽根車を交換。	2024/07/03	
4	4号機	非常用ディーゼル発電機(A)点検において、潤滑油加熱器温度の接断差が管理値を逸脱していることを確認した。予備品と交換し復旧。なお、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2024/07/04	
5	6号機	タービン建屋海水熱交換器エリア海水ストームドレン移送系排水槽に、液位高警報の発生を確認した。調査の結果、排水槽内に堆積したヘドロの吸い込みによるポンプの汲み上げ不良と推定。仮設排水ポンプを設置済み。当該排水槽を清掃し、対応方針を検討。	2024/07/05	
6	6号機	タービン建屋(管理区域)北側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/07/09	
7	7号機	ドライウェル冷却系除湿冷却器(A)凝縮水排水配管のUシールオーバーフロー配管から水の排出を確認した。凝縮水排水配管の詰まりと推定。当該配管および沈殿槽を点検・清掃。	2024/07/06	
8	その他	大湊側補助ボイラー建屋1階(非管理区域)東側非放射性ストームドレン移送系排水槽ポンプ吐出配管に、微小な孔の発生および水溜まり(約2cc)を確認した。拭き取り実施済み。受けパン設置済み。当該配管を交換。	2024/07/06	

## 不適合情報

2024年7月12日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	6号機	入退域管理所において、作業現場に向かう協力企業作業員がβ・γ線用警報付きポケット線量計にデータ登録しようとしたところ、警報が鳴動したことを確認した。また、管理区域で作業を行った協力企業作業員が入退域管理装置で退域処理を行おうとしたところ、ポケット線量計が鳴動したことを確認した。鳴動した線量計(2台)を使用禁止とし回収。当該線量計を点検・校正。なお、どちらの作業員とも個人線量計(ガラスバッジ)を装着しており、線量評価に影響なし。	2024/07/09	

**不適合情報**

2024年7月16日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 9件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	サービス建屋地下1階(管理区域)化学計測室の空調機切り替え(ファン2→ファン1)において、ファン2が逆転したことを確認した。空調機切り替えを中止。逆流防止ダンパーの動作不良と推定。当該ダンパーを点検・修理。	2024/07/05	
2	2号機	中央制御室防災盤に、タービン建屋地下3階(管理区域)復水器過装置逆洗水受タンク室の火報が発報したことを確認した。ただちに現場を確認し、炎や煙のないことを確認済み。感知器の誤動作による誤報と判断。当該感知器を交換し復旧済み。	2024/07/10	
3	3号機	取水口除塵装置スクリーン洗浄ポンプ(A)現場操作盤の運転表示ランプが消灯していることを確認した。ランプ器具または電源回路の不良と推定。当該ランプ器具および回路を点検・修理。	2024/07/05	
4	3号機	換気空調補機非常用冷却水系冷凍機(C)潤滑油ストレーナーNo. 2上蓋に、微量の油滲みを確認した。拭き取り実施済み。当該上蓋を点検・修理。	2024/07/06	
5	5号機	放射性廃棄物処理設備制御室操作卓に、洗濯廃液系画面の弁表示が白抜きになっていることを確認した。当該事象の原因を調査し修理。	2024/07/08	
6	5号機	放射性廃棄物処理設備計算機用プリンター(CPR-1)が、印字途中で停止することを確認した。当該プリンターを点検・修理。	2024/07/11	
7	その他	放射線管理区域内に、業務上許可されたスマートフォンを持ち込んだ際、β・γ線用警報付きポケット線量計への影響評価が行われていないことを確認した。当該期間のポケット線量計の使用状況を確認し、影響の有無を調査。	2024/07/02	
8	その他	水処理設備No. 1処理水ポンプの試運転において、出口圧力計の指針に上昇がないことを確認した。試運転を中止。当該圧力計を交換し、試運転を再実施。	2024/07/08	
9	その他	水処理装置No. 3塩酸通薬流量計の点検において、計器を取り外した際に接地線取り付けリングが脱落したことを確認した。当該取り付けリングを交換。	2024/07/09	

## 不適合情報

2024年7月17日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	中央制御室防災盤に、タービン建屋地下2階(管理区域)陰イオン樹脂再生塔室の感知器異常の警報の発生/復帰を確認した。ただちに現場を確認し、炎や煙のないことを確認済み。当該エリアの結露による感知器の異常と推定。当該感知器を交換し復旧済み。	2024/07/08	
2	1号機	中央制御室防災盤に、タービン建屋地下2階(管理区域)分離混合塔室の感知器異常の警報の発生/復帰を確認した。ただちに現場を確認し、炎や煙のないことを確認済み。当該エリアの結露による感知器の異常と推定。当該感知器を交換し復旧済み。	2024/07/08	
3	1号機	スチームドレン処理系収集ポンプ(B)点検の水抜きにおいて、収集タンク(B)の液位が下降していることを確認した。調査の結果、出口タンク攪拌絞り弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	2024/07/08	
4	5号機	原子炉建屋付属棟(管理区域)南西側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/07/11	
5	その他	固体廃棄物貯蔵庫1棟地下1階(管理区域)での放射性固体廃棄物ドラム缶点検において、ボックスパレット(箱型荷台)内部に固体状の物体(汚染なし)があることを確認した。調査の結果、ドラム缶底部に穴(1箇所、直径約3mm)を発見し、ドラム缶の収容物が漏れ出たものと判明。拭き取り実施済み。収容物を新しいドラム缶に移し替え、貯蔵庫で保管。	2024/07/08	

## 不適合情報

2024年7月18日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	4号機	中央制御室において、原子炉建屋原子炉棟制御棒駆動機構水圧制御ユニットエリアの放射線レベル高警報の発生／クリアを繰り返していることを確認した。当該エリアで照射された燃料に係る作業が行われていないことを確認。警報が継続したことからエリアモニタでの測定を停止し代替測定を実施。当該事象の原因を調査。なお、周辺エリアを含む他のモニタに異常はなく、監視に影響なし。	2024/07/07	
2	4号機	プラント内放送設備(拡声装置)点検において、緊急放送サイレンの鳴動時間が短いことを確認した。当該事象の原因を調査し修理。	2024/07/10	
3	5号機	放射性廃棄物処理設備計算機用プリンター(CPR-2)に、印字不良を確認した。当該プリンターを修理。	2024/07/11	
4	5号機	原子炉建屋付属棟地下1階(管理区域)北側通路の非放射性ドレン移送系配管に、微小な孔の発生および床面に水溜まり(約2、3リットル、汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。止水カップリングにて応急処置済み。当該配管を交換。	2024/07/11	
5	その他	荒浜側高台ヤード第二ガスタービン発電機車(No. 2)制御車の発電機盤に、ガバナセンサー異常の警報が発報していることを確認した。調査の結果、発電機出力センサーからの異常信号によるものと判明。当該事象の原因を調査し修理。	2024/07/11	

## 不適合情報

2024年7月19日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	タービン建屋地下1階(管理区域)～洗濯建屋連絡トレンチ目地部に、微量な水の滲みを確認した。当該箇所を点検・修理。	2024/07/12	
2	2号機	原子炉建屋付属棟(非管理区域)北西側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/07/13	
3	2号機	中央制御室防災盤に、タービン建屋地下3階(管理区域)復水ろ過装置逆洗水受タンク室の火報の発報を確認した。ただちに現場を確認し、炎や煙のないことを確認済み。室内の結露による誤動作と推定。当該感知器を交換し復旧済み。	2024/07/16	
4	3号機	海水熱交換器建屋1階(非管理区域)海水ポンプ用天井クレーン点検の絶縁抵抗測定において、主回路の測定値が管理値を逸脱していることを確認した。当該クレーンの電源を停止。当該事象の原因を調査し修理。	2024/07/16	
5	5号機	所内温水系の水抜きにおいて、原子炉建屋供給ラインドレン弁1、ドレン弁2および将来設備ライン出口弁前ドレン弁に、微量な水の流出を確認した。それぞれの弁系統に設置されている各種弁のシートパスと推定。当該各種弁を点検・修理。	2024/07/08	
6	5号機	中央制御室防災盤に、サービス建屋排気ダクト防火ダンパーの動作表示を確認した。ただちに現場を確認し、炎や煙がないことを確認済み。調査の結果、ダンパーのヒューズ切れと推定。当該ヒューズを交換し復旧済み。	2024/07/15	
7	6号機	安全対策工事の電路貫通孔止水工事において、作業中に地絡が発生し照明回路の漏電遮断器が動作していることを確認した。当該照明回路の電源を停止。調査の結果、照明用ケーブルの被覆に損傷があることを確認した。当該事象の原因を調査し修理。	2024/07/16	

## 不適合情報

2024年7月22日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

### 1. G I グレード 0件

### 2. G II グレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	原子炉安全の観点から見たグレード
1	4号機	原子炉建屋最上階(管理区域)使用済燃料プールキャスクピット底部に、円筒形の金属(径:約8mm、長さ:約10mm、2個)およびテープ・シート片等が落下していることを確認した。当該物質を回収。なお、キャスクピットと使用済み燃料プールの間には約5mの堰があり、ピット内に水の流れはなく、落下物が燃料プールエリアに流出する恐れがないことから、燃料への影響はないものと判断。当該事象の原因を調査。	2024/07/16	—
2	5号機	中央制御室において、地絡警報が発生したことを確認した。調査を行っていたところ、低起動変圧器(5SA)の出力電圧を設定する装置の電動操作機構内部に焦げ跡を発見した。当該の電動操作機構を含む制御盤の電源回路を停止。公設消防に連絡し確認を受けた結果、火災ではないと判断された。当該事象の原因を調査し、対応を検討。	2024/07/16	G III

### 3. G III グレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	6号機	漏電遮断器の点検において、コントロール建屋1階送風機室コンセント電源回路の遮断器トリップボタンに、動作不良を確認した。当該遮断器を交換。	2024/07/16	
2	7号機	6号機保安規定作成において、認可済の7号機の保安規定を参照して作業していたところ、保安規定添付の7号機原子炉圧力容器水位計測定範囲図の高圧代替注水系広帯域水位計測定範囲が、事故時操作手順書と相違していることを確認した。保安規定に記載の手順や判断基準に影響はないことを確認済み。同様な誤りがないか調査。	2024/07/18	
3	その他	発電所構内一般排水路の定期水質分析において、No. 1排水路の大腸菌群数が法令基準値を逸脱していることを確認した。調査の結果、自然由来の大腸菌群を検出したものと推定。事象の発生について長岡地域振興局に連絡済み。	2024/07/16	



## 不適合情報

2024年7月23日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	モニター建屋の排気筒監視盤に、航空障害灯および原子力灯火管制器の故障表示、GPS故障ランプの点灯を確認した。航空障害灯および原子力灯火の閃光状態およびGPSアンテナ外観に異常はなく、リセット操作を行ったが解除できないことを確認。当該事象の原因を調査し、対応を検討。	2024/07/13	
2	2号機	換気空調設備点検において、タービン建屋排風機(B)吸込み側ベーン(流量調整用ガイド羽根)の折損・脱落(1箇所)を確認した。当該事象の原因を調査し修理。	2024/07/11	
3	2号機	残留熱除去系(B)計装品点検において、系統流量計の基板に劣化を確認した。当該流量計を交換。	2024/07/11	
4	4号機	原子炉補機冷却海水系(A)系水張りにおいて、原子炉補機冷却海水系ストレナー(C)入口弁またはブロー弁のいずれかからと思われる、微量なシートパスを確認した。シートパスの弁を特定し修理。	2024/07/17	
5	4号機	原子炉建屋最上階(管理区域)でウエスに落下防止用ひもを取り付ける作業を行っていた協力企業作業員が、解けたひもの端部を整えるため、誤ってひもを噛ってしまったことを確認した。管理区域内での内部被曝につながる行為の禁止事項について指導し再教育を実施。なお、ホールボディカウンターによる測定で、内部取り込みがなかったことを確認済み。	2024/07/18	
6	その他	発電所構内大湊屋外エリアにおいて、協力企業作業員が物品運搬中に鉄骨に躓いて転倒し、口元、両腕、左脛を負傷した。業務車にて医療機関へ搬送し、診察の結果、下口唇挫創および両上肢打撲擦過傷と診断された。当該事象を関係者に周知し注意喚起。 【2024年7月18日公表済み】 <a href="https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2024/20240718p.pdf">https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2024/20240718p.pdf</a>	2024/07/17	

## 不適合情報

2024年7月24日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 8件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	非常用ガス処理系(A)点検後の前置高性能粒子フィルタ差圧確認において、差圧計指示が管理値下限を逸脱していることを確認した。指針のずれと推定。当該差圧計を点検・修理。	2024/07/19	
2	3号機	タービン建屋1階(非管理区域)南側母線シャフト室に、壁面から地下水の滲みおよび床面に水溜まり(3箇所、約140cc)を確認した。当該箇所を修理。	2024/07/18	
3	3号機	原子炉建屋付属棟(管理区域)北西側階段に、誘導灯(1階～地下1階、1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換	2024/07/19	
4	3号機	原子炉建屋付属棟(管理区域)北西側階段に、誘導灯(1階～2階、1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換	2024/07/19	
5	4号機	中央制御室防災盤に、原子炉建屋地下5階原子炉隔離時冷却系ポンプタービン室の火報の発報を確認した。ただちに現場を確認し、炎や煙のないことを確認済み。感知器の誤動作による誤報と判断。当該感知器を交換し復旧済み。	2024/07/19	
6	4号機	中央制御室防災盤に、原子炉建屋付属棟地下4階南東側通路の火報注意報が発報/停止を繰り返していることを確認した。ただちに現場を確認し、炎や煙のないことを確認済み。感知器の異常と判断。当該感知器を交換し復旧済み。	2024/07/20	
7	7号機	中央制御室において、移動式炉内計装系異常警報の発生を確認した。調査の結果、伝送系の不具合と推定。当該事象の原因を調査し修理。	2024/07/17	
8	7号機	換気空調補機常用冷却水系冷凍機(D)水張りにおいて、出口温度計のガラスカバーを破損させたことを確認した。当該温度計を修理。なお、温度計指示値の確認に影響なし。	2024/07/19	

## 不適合情報

2024年7月25日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

### 1. GIグレード 0件

### 2. GIIグレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	原子炉安全の観点から見たグレード
1	6号機	排気筒放射線モニタ点検において、B系を点検すべきところ誤ってA系を点検し、外部に公開しているデータ指示値を変動させたことを確認した。ただちに点検を中止しA系を復旧。事象の発生についてデータ伝送先の新潟県に報告済み。当該事象の原因を調査し、再発防止対策を検討。なお、B系の測定は継続しており、監視に影響がなかったことを確認済み。	2024/07/22	—

### 3. GIIIグレード 9件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	中央制御室給気処理装置(B)点検において、給気フィルタ(17枚のうち5枚)に破損を確認した。当該フィルタを交換。なお、破損による中央制御室の換気機能に影響なし。	2024/07/22	
2	3号機	コールドラボ実験台の純水配管接続部に、純水の滴下を確認した。調査の結果、純水元弁のシートパスと推定。当該元弁を点検・修理。	2024/07/12	
3	3号機	制御棒駆動機構への冷却水通水確認において、ポンプ吐出弁開閉時に充填水ヘッダ圧力指示値と水圧警報設定値にずれがあることを確認した。当該圧力計を点検・修理。	2024/07/22	
4	4号機	原子炉補機冷却水系熱交換器(C)伝熱管の渦電流探傷検査において、減肉率の判定基準を超える伝熱管(8本)を確認した当該伝熱管を交換。なお、伝熱性能は確保できていたことから、機能に影響なし。	2024/07/23	
5	6号機	中央制御室において、原子炉格納容器冷却器ドレン流量大の警報が発生／クリアを繰り返していることを確認した。調査の結果、流量計の動作不良と推定。当該流量計を点検・修理。	2024/07/17	
6	6号機	主発電機電圧変換器(給電テレメータ用)点検において、出力値が管理値を逸脱していることを確認した。当該変換器を交換。	2024/07/22	
7	7号機	油清浄機ガス抽出機定期振動測定において、ポンプ軸受の温度および振動値が上昇していることを確認した。当該ポンプを点検・修理。	2024/07/16	
8	その他	屋外エリア(山林内)において、枝の伐採作業を行っていた協力企業作業員が、使用していた工具で左前腕の内側を切創(約5cm)したため業務車にて医療機関へ搬送。診察の結果、左前腕挫創と診断された。当該事象を関係者に周知し注意喚起。 【2024年7月19日公表済み】 URL: <a href="https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2024/20240719p.pdf">https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2024/20240719p.pdf</a>	2024/07/18	
9	その他	低レベル放射性廃棄物の搬出にともなう放射エネルギーの評価プログラムについて、端数処理が仕様書と相違していたことから作成会社にて修正を行い納品された。検収のため内容を確認したところ、廃棄物の放射エネルギー(換算値)が正しい値になっていないことを確認した。当該プログラムを再修正し、廃棄物の評価を行い搬出先にデータを提出。	2024/07/22	

## 不適合情報

2024年7月26日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	7号機	原子炉格納容器露点計点検後にサンプルポンプを停止したところ、流量計の指針が固着したことを確認した。当該流量計を点検・修理。	2024/07/23	
2	7号機	タービン建屋天井クレーン年次点検において、フックを巻下げ操作したにもかかわらず巻上げ動作したことを確認した。調査の結果、直流・交流変換装置基板の不良と推定。当該基板を交換。	2024/07/22	
3	その他	荒浜側補助ボイラー(5A)蒸気ドラムの水張りにおいて、ブロー水冷却器胴側ドレン弁にシートバスを確認した。当該ドレン弁を点検・修理。	2024/07/17	

## 不適合情報

2024年7月29日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 8件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	スチームドレン処理系収集ポンプ(B)試運転において、吐出圧力計指針の動作が通常より遅延していることを確認した。調査の結果、水張り時に混入した空気が圧力計検出配管内に滞留しているものと推定。当該圧力計を点検・修理。	2024/07/22	
2	2号機	換気空調補機非常用冷却水系冷凍機(B)冷媒吸込圧力計に、指針のずれを確認した。当該圧力計を点検・修理。	2024/07/19	
3	3号機	原子炉冷却材浄化系差流量計指示が、管理値下限を逸脱していることを確認した。当該流量計を点検・修理。	2024/07/22	
4	3号機	中央制御室において、原子炉建屋空調設備起動後に給気温度が警報発報設定値を超えても動作しないことを確認した。調査の結果、空調設備起動信号タイマーの動作不良と推定。当該タイマーを交換。	2024/07/23	
5	6号機	コントロール建屋(非管理区域)西側階段に、誘導灯(2箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/07/24	
6	7号機	蓄電池内蔵型照明設備点検において、原子炉建屋地下3階(管理区域)西側計装ラック室の蓄電池内部抵抗値が、管理値を逸脱していることを確認した。長時間使用にともなう導電性の低下によるものと推定。当該照明設備を交換。	2024/07/22	
7	その他	固体廃棄物貯蔵庫1棟地下1階(管理区域)の床面に、水溜り(約40cc、汚染なし)があることを確認した。拭き取り実施済み。調査の結果、天井部からの雨水の浸入と判明。当該箇所を修理。	2024/07/16	
8	その他	荒浜側補助ボイラー(5A)水圧試験準備において、蒸気ドラム圧力元弁にシートパスを確認した。当該元弁を点検・修理。	2024/07/22	

## 不適合情報

2024年7月30日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	原子炉建屋(管理区域)南西側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/07/25	
2	2号機	タービン建屋地下1階(管理区域)相分離母線冷却装置エリア南側壁面の電線管用埋設箱から水(約300cc、汚染なし)が滴下し、床面の排水口に流入していることを確認した。当該事象の原因を調査し対応を検討。	2024/07/25	
3	3号機	海水熱交換器建屋地下2階(非管理区域)タービン補機冷却海水系配管曲接続部に、海水の滴下を確認した。受けパン設置済み。当該箇所を点検・修理。	2024/07/26	
4	5号機	原子炉建屋3階(非管理区域)緊急時対策所において、機器収納箱のボルト取り外し作業を行っていた当社社員が収納箱の角に右手をぶつけ小指を負傷。応急処置を実施し、翌日(26日)医療機関を受診。診察の結果、小指切創と診断された。当該事象を関係者に周知し注意喚起。 【2024年7月26日公表済み】 URL: <a href="https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2024/20240726p.pdf">https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2024/20240726p.pdf</a>	2024/07/25	

## 不適合情報

2024年7月31日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 8件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	荒浜側補助建屋排風機(A)運転切り替えにおいて、吸込み側ペーン(流量調整用ガイド羽根)ダンパー開度と開度表示に相違があることを確認した。当該ダンパーおよび開度表示計を点検・修理。	2024/07/24	
2	1号機	原子炉水温度/使用済燃料貯蔵プール水温度記録計の記録紙交換において、ディスプレイヒンジ部が破損したことを確認した。経年劣化によるものと推定。当該ヒンジ部を修理。	2024/07/27	
3	2号機	中央制御室防災盤に、タービン建屋1階(管理区域)大物搬入口の火報注意報の発報を確認した。ただちに現場を確認し、炎や煙がないことから誤報と判断。高湿度環境による感知器の誤動作と推定。当該感知器を交換し復旧済み。	2024/07/26	
4	2号機	中央制御室防災盤に、原子炉建屋付属棟地下3階(管理区域)放射性廃棄物処理設備区域サンプリング室の火報が発報し、防火ダンパーが動作したことを確認した。ただちに現場を確認し、炎や煙がないことから誤報と判断。感知器劣化および高湿度環境による誤動作と推定。当該感知器を交換し復旧済み。	2024/07/28	
5	4号機	原子炉建屋換気空調系排気放射線モニタの低圧電源装置点検において、電圧値が管理値を逸脱していることを確認した。低圧電源装置を交換し復旧済み。	2024/07/25	
6	5号機	大湊側焼却設備換気空調系冷凍機(A)異常の警報が発生し、自動停止したことを確認した。当該事象の原因を調査し対応を検討。	2024/07/24	
7	5号機	タービン建屋(管理区域)の東側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/07/26	
8	7号機	原子炉建屋地下3階(管理区域)西側制御棒駆動機構室空調ダクト補修工事において、原子炉区域空調風量調整用ダンパーに固着を確認した。当該ダンパーを交換。	2024/07/26	

## 不適合情報

2024年8月1日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	5号機	純水移送ポンプ(C)が停止中にもかかわらず、吐出圧力を指示していることを確認した。調査の結果、圧力計指針の固着と推定。当該圧力計を交換。	2024/07/29	
2	5号機	中央制御室防災盤に、原子炉建屋付属棟地下1階(管理区域)放射性廃棄物処理設備区域排風機室の感知器異常警報が発生したことを確認した。現場に炎や煙のないことを確認済み。調査の結果、感知器の感度補正值が基準値を超えたことによるものと判明。当該感知器を交換し復旧済み。	2024/07/30	
3	6号機	原子炉建屋屋上(南側)の足場の一部に破損を確認した。非常用ディーゼル発電機の排気の影響によるものと推定。当該足場を是正。	2024/07/25	
4	7号機	中央制御室において、信号入出力計算機データ記録装置故障警報の発生を確認した。調査の結果、記録装置コントローラーの異常と推定。当該コントローラーおよび記録媒体を交換。	2024/07/27	
5	その他	入構車両点検場の仮設小屋で、遮断器動作の警報が発生していることを確認した。調査の結果、変圧器の不具合と推定。当該変圧器を交換。	2024/07/03	



## 不適合情報

2024年8月2日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	コントロール建屋(管理区域)北西側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/07/30	
2	4号機	中央制御室において、原子炉系サンプリングトランスミッタ盤異常の警報が発生したことを確認した。調査の結果、原子炉冷却材浄化系ろ過脱塩装置(B)出口サンプル温度が、警報発報設定値より低いにもかかわらず動作していることが判明。温度計スイッチの誤動作または警報発報設定値のずれと推定。当該温度計を点検・修理。	2024/07/22	
3	5号機	大湊側給水装置No. 1純水送水保圧ポンプ点検において、ポンプ軸の振動値が許容値を逸脱していることを確認した。当該事象の影響を評価し対応を検討。	2024/07/29	
4	7号機	原子炉内蔵型再循環ポンプの確認運転において、静止型可変周波数電源装置の受電遮断器(A-1)をスイッチ操作しても遮断動作しないことを確認した。手動にて遮断操作を実施。当該事象の原因を調査し対応を検討。	2024/07/29	
5	7号機	原子炉建屋(非管理区域)北側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/07/31	

## 不適合情報

2024年8月5日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	コントロール建屋(管理区域)北西側階段に、誘導灯(2箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/07/31	
2	6号機	タービン建屋(非管理区域)南側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/08/01	
3	6号機	タービン建屋(管理区域)北西側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/08/01	
4	その他	水処理設備の分電盤点検において、凍結防止分電盤内負荷遮断器(二次側)の絶縁抵抗値が管理値を逸脱していることを確認した。当該遮断器を交換。	2024/07/25	

## 不適合情報

2024年8月6日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

- 1. GⅠグレード 0件
- 2. GⅡグレード 0件
- 3. GⅢグレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	タービン建屋地下1階(管理区域)南側通路壁面の配管サポート部に、水の滴下および床面に水溜まり(約9cc、汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。受けパン設置済み。地下水の浸入と推定。当該箇所を点検・修理	2024/07/29	
2	2号機	中央制御室防災盤に、タービン建屋2階(非管理区域)クリーンアクセス通路の火報の発報および排煙機の動作を確認した。ただちに現場を確認し、炎や煙がなかったことから、感知器の経年劣化による誤動作によるものと判断。当該感知器を交換し復旧済み。	2024/08/01	
3	4号機	非常用ガス処理系排ガス放射線モニタ(A)の指示値がゆっくり変動を繰り返しながら下降し、下限警報が発生したことを確認した。その後、通常値に復帰し指示値に変動なし。他の測定器に指示値の変動や、測定に影響を与える作業がなかったことを確認済み。放射線監視テレメータシステムをAからBに切り替え。当該事象の原因を調査。	2024/07/30	
4	4号機	中央制御室防災盤に、原子炉建屋地下5階(管理区域)低圧炉心スプレイ系ポンプ室の感知器異常の警報の発生を確認した。現場に炎や煙のないことを確認済み。調査の結果、感知器の不具合によるものと判断。当該感知器を交換し復旧済み。	2024/08/02	
5	5号機	サービス建屋3階(非管理区域)換気空調補機常用冷却水系冷凍機・冷水ポンプ室の、物品搬入出用シャッターが閉鎖できなくなったことを確認した。調査の結果、安全装置本体の不具合と判明。当該装置を交換。なお、当該シャッターは閉鎖済み。	2024/07/29	
6	6号機	タービン建屋(管理区域)南側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/08/02	

## 核物質防護に関する不適合情報

2024年7月16日(火)までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。  
※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてください。

[https://www.tepco.co.jp/niiigata\\_hq/data/pp/pdf/policy.pdf](https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf)

- 1. 公表区分Ⅰ 0件
- 2. 公表区分Ⅱ 0件
- 3. 公表区分Ⅲ 0件
- 4. 公表区分その他 1件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	核物質防護上の扉が、正常に動作しないことを確認した。 障壁機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。	2024/6/30	

※核物質防護に関する不適合情報は、対策を行った後、防護上の安全が確認された段階でお知らせしております。  
このため、発生から公表までに時間を要する不適合もございます。

## 核物質防護に関する不適合情報

2024年7月22日(月)までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。  
※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてください。

[https://www.tepco.co.jp/niiigata\\_hq/data/pp/pdf/policy.pdf](https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf)

- 1. 公表区分Ⅰ 0件
- 2. 公表区分Ⅱ 0件
- 3. 公表区分Ⅲ 0件
- 4. 公表区分その他 2件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	監視用の照明が、一部正常に点灯しないことを確認した。 監視機能は維持。	2024/4/4	
2	調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。	2024/5/25	

※核物質防護に関する不適合情報は、対策を行った後、防護上の安全が確認された段階でお知らせしております。  
このため、発生から公表までに時間を要する不適合もございます。

## 核物質防護に関する不適合情報

2024年7月29日(月)までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。  
 ※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niiigata\\_hq/data/pp/pdf/policy.pdf](https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf)

- 1. 公表区分Ⅰ            0件
- 2. 公表区分Ⅱ           0件
- 3. 公表区分Ⅲ           0件
- 4. 公表区分その他      3件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	監視カメラの映像が、映らないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該カメラを交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2024/7/1	
2		2024/7/2	
3	手荷物検査に使用する検査装置が、正常に動作しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該検査装置を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の検査は、他の検査装置にて実施した。	2024/7/16	

※核物質防護に関する不適合情報は、対策を行った後、防護上の安全が確認された段階でお知らせしております。  
 このため、発生から公表までに時間を要する不適合もございます。

## 核物質防護に関する不適合情報

2024年8月5日(月)までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。  
 ※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/pp/pdf/policy.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf)

- 1. 公表区分Ⅰ 0件
- 2. 公表区分Ⅱ 0件
- 3. 公表区分Ⅲ 4件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	協力企業作業員から、発電所構内の保安林に排水路経由で流れついたゴミが溜まっているとの情報を受け、セキュリティ部門にて図面や現場を調査したところ、立入制限区域外から立入制限区域内に繋がっている排水路を確認したため、防護措置を実施した。 なお、排水路は人が容易に入り込める状況ではなく、現場設備に妨害破壊行為等の痕跡や、不正に人が侵入した形跡もなかった。	2024/2/29	
2	協力企業作業員が、退域時にIDカードを携帯していないことを警備員が確認した。 調査の結果、作業時に装着していたIDカードが機器に巻き込まれないよう一時的に取り外した後、現場に置き忘れてきたことが判明した。 対策として、構内におけるIDカードの常時携帯、厳正管理について再教育を実施した。 なお、IDカードは当該作業現場にて回収され、不正使用も確認されなかった。	2024/5/31	
3	核物質防護上の扉における認証装置が、一部正常に動作しないことを確認した。障壁機能は維持。 調査の結果、作業時の接触により通信ケーブルが抜けかかっていたことから、当該ケーブルを再接続して正常な状態に復旧した。 また再発防止対策として、作業において通信ケーブルの接続状態を確認する手順を追加し、関係者に周知した。	2024/6/14	
4	協力企業作業員が、退域時にIDカードがないことに気付き、監視員に報告したことを確認した。 調査の結果、現場作業終了後の着替えの際に一時的に取り外した後、現場に置き忘れてきたことが判明。 対策として、構内におけるIDカードの常時携帯、厳正管理について再教育を実施した。 なお、IDカードは当該着替え場所にて回収され、不正使用も確認されなかった。	2024/7/5	

## 4. 公表区分その他 6件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1		2023/11/4	
2	監視用の照明が、正常に点灯しないことを確認した。 監視機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該照明器具を交換し、正常な状態に復旧した。	2023/12/2	
3		2024/7/7	
4	核物質防護上の扉が、正常に施錠できないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、当該扉は試運用中で規制対象外のため、代替措置は不要であることを確認した。	2024/5/2	
5	核物質防護上の扉の一部機能が、正常に動作しないことを確認した。 障壁機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。	2024/6/4	
6	核物質防護上の障壁の一部に損傷を確認したことから、当該損傷箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、障壁機能は維持できていたこと及び現場設備に妨害破壊行為等の痕跡はなく、不審者や不審物もなかったことを確認した。	2024/7/14	

※核物質防護に関する不適合情報は、対策を行った後、防護上の安全が確認された段階でお知らせしております。  
 このため、発生から公表までに時間を要する不適合もございます。